

令和七年度

「通常総会」開催

香川県商工会連合会

県商工会連合会は、五月二十九日に県産業会館において通常総会を開催し、令和六年度事業報告書及び収支決算書の承認、定款の一部改正、役員の補充選任を行った。

篠原会長は開会挨拶として、「人口減少により地域経済は縮小しており、地域の中小企業・小規模事業者を取り巻く環境はより一層厳しいものとなっている。連合会では、各商工会と連携しながら伴走型支援を推進するとともに、高松空港催事販売事業に取り組み、地域の事業者の販路開拓を支援した。高松空港催事販売事業は令和七年度も開催予定であり、引き続き会長を中心に役職員が一丸となり、中小企業・小規模事業者の持続的発展と地域経済の活性化にご尽力いただきたい」と述べた。

総会には来賓として、香川県副知事 大山智様、県議会議長 谷久浩一様、日本政策金融公庫高松支店長 乃村克利様をお招きし、それぞれご祝辞を賜った。

議事に移り、議長には丹生副会長が選出され、上程された議案は満場一致で承認された。

役員の補充選任では、新たに会長に就任した2名を連合会理事に選任した。

また、当日行われた県連会長表彰では、「統一事業に関する優良商工会」として、三部門で延べ十三商工会が表彰され、受賞商工会に表彰状が手渡された。

【香川県商工会連合会 新役員】

理事 大山 貴史（直島町）
〃 佐野 大輔（青年部連合会）

香川県商工会連合会長表彰

（統一事業表彰のみ掲載）

◎統一事業に関する優良商工会の表彰

会員加入促進運動事業

東かがわ市商工会
小豆島町商工会
土庄町商工会
直島町商工会
綾川町商工会
丸亀市飯饅商工会
宇多津商工会
まんのう町商工会
琴平町商工会
三豊市商工会
観音寺市大豊商工会
巡回訪問事業
宇多津商工会
全国商工会会員福祉共済事業
宇多津商工会



魅力ある雇用機会の確保・働き方改革の推進を

本県の経済情勢は、緩やかに持ち直している状況ではあるが、アメリカの政策動向による影響などが景気を下押しするリスクとなっている。

雇用情勢についても、4月の有効求人倍率は1.53倍、正社員の有効求人倍率は1.21倍と、求人が求職を上回って推移しており、緩やかに持ち直しているものの、今後も物価上昇等が雇用に与える影響に留意する必要がある。

こうした中、地域経済の持続的な発展及び人材確保に向けて、魅力ある雇用機会の維持・確保を図っていくことが重要である。

また、就業機会の拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境を作るための働き方改革への取組みが重要な課題であるほか、テレワークなど多様な働き方の定着に向けた取組みを進めていく必要がある。

さらに、少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少など、労働需給に関する構造的な課題を抱える中、女性や高齢者、若手人材、障害者のほか、外国人材などの多様な人材が活躍できる環境整備が求められている。

このような課題に対して、県商工会連合会は、6月13日、香川県、香川労働局、県教育委員会及び四国経済産業局より、雇用に関する協力要請を受けた。

この日、池田県知事、友住労働局長、淀谷県教育長及び山下四国経済産業局地域経済部長が県産業会館に揃って訪れ、「魅力ある雇用機会の確保」「働き方改革の推進」「多様な人材の活躍促進と環境整備」「人材の育成・活性化」について求める要請書が丹生副会長に手渡された。

県経済及び



力に依頼した。